

東京高等師範学校・文理科大学主催の卒業生等英語教員講習一覧 v.2

© 江利川 春雄

回	英語講座日程 (各講義日程ではない)	講師名	所属	講義名	ジャンル	出典・備考
1	1918年1月8日 ～26日(19日間)	岡倉由三郎	東京高師教授	応用英語発音学、講読	英語学	『官報』第1571号(大正6年10月26日)／『官報』第1660号(大正7年2月16日)／『英語青年』第38巻3号95頁／同9号280-281頁／同10号309頁
		石川林四郎	東京高師教授	英詩評釈	英文学	
		塩谷榮	東京高師教授	近代作家概要、和文英釈	英文学	
		神保格	東京高等師範教諭兼教授	文法の理論及び実際	英語学	
		ウィリアム イー・ラキソン・ス井ート	講師	話方及作文	英語スキル	
2	1922年10月2日 ～20日(19日間)	エッチ・イー・パーマー	英語教授研究所長	話方練習の理論と実習、五百語を基とする初年級教授法、発音法及聴方練習	英語教授法	『官報』第3041号／『英語青年』48巻2号62頁
		石川林四郎	東京高師教授	英語研究並に教授上の諸問題、劇及小説に就て	英文学	
3	1928年7月23日 ～8月11日(20日)	石川林四郎	東京高師教授	講読 Oscar Wilde: De Profundis	英文学	臨時教員養成所英語科出身者のための講習会『英語青年』59巻10号361頁
		神保格	東京高師教授	文法の原理(Jespersen: Philosophy of Grammar 参考)	英語学	
		篠田錦策	東京高師教授	十七世紀諸作家に就て(特殊の語法文法を主として)	英文学	
		飯島東太郎	東京高師教授	英詩のパラフレイズ	英文学	
		渡邊半次郎	東京高師教授	講読 語源研究を主として	英語学	
		青木常雄	東京高師教授	和文英譯教授法要綱及演習	英語教授法	
4	1929年1月14日 ～26日(14日間)	石川林四郎	東京高師教授	散文講読	英文学	『官報』第588号(昭和3年12月12日)／『文部省第56年報』(昭和3年度)7-8頁／『英語青年』60巻4号154頁
		神保格	東京高師教授	言語学と外国語教授	英語学	
		篠田錦策	東京高師教授	エッセイ講読	英文学	
		飯島東太郎	東京高師教授	英語俚諺	英文学	
		渡邊半次郎	東京高師教授	英語研究法に就いて	英語学	
		青木常雄	東京高師教授	英語教授上の諸問題	英語教授法	
		竹友庸雄	東京高師教授	フランシス・トムスン	英文学	
		福原麟太郎	東京高師助教授	英文学の近状	英文学	
		ノーマン・ヘンリー・ブランチ	講師	On English Life	風物知識	
		石川林四郎	東京文理教授・東京高師教授	研究と教授の指針	英語教授法	『官報』第2672号(昭和10年11月28日)／「英

5	1936年1月16日～25日(10日間)	神保格	東京文理教授・東京高師教授	所謂音韻学及其の批判	英語学	『英語青年』第74巻7号(昭和11年1月1日)247頁／「中等教員英語講習会」『英語の研究と教授』第4巻9号(昭和10年12月1日)320頁
		篠田錦策	東京高師教授	教材の研究	英語教授法	
		飯島東太郎	東京高師教授	和文英訳の要領	英語教授法	
		渡邊半次郎	東京高師教授	語源の研究	英語学	
		青木常雄	東京高師教授	英作教育的英語教授法	英語教授法	
		寺西武夫	東京高師教授	上級に於ける「ダイレクトメソッド」の方法と演習	英語教授法	
		村岡博	東京高師教師	初学年の教授に就いて	英語教授法	
		アンドリュー・フランク・トマス	外国人教師	「インドネーション」に就いて	英語学	
		アルバート・シドニー・ホーンビー	外国人教師	文法の教授に就いて	英語教授法	
6	1937年1月18日～26日(9日間)	石川林四郎	東京文理教授・東京高師教授	解釈及び考査法に就いて	英語教授法	『官報』第2977号(昭和11年12月3日)／「英語講習会」『英語青年』第74巻7号(1937年1月1日)247頁／「中等教員英語講習会」『英語の研究と教授』第5巻9号348頁
		神保格	東京文理教授・東京高師教授	最近の言語学に就いて	英語学	
		青木常雄	東京高師教授	第一読本の読方演習	英語教授法	
		寺西武夫	東京高師教授	「ダイレクトメソッド」と「トランスレイションメソッド」	英語教授法	
		大塚高信	東京高師教授	文法に関する二三の問題	英語教授法	
		村岡博	東京高師教諭	教授案と授業実施上の注意	英語教授法	
		アルバート・シドニー・ホーンビー	東京文理外国人講師・東京高師外国人講師	読本に適用する「ダイレクトメソッド」	英語教授法	
7	1938年1月17日～24日(8日間)	石川林四郎	東京文理科大学教授	運用能力増進の根本原理とその応用	英語教授法	『官報』第3278号(昭和12年12月4日)／「東京文理大冬期講習会」『英語青年』第78巻8号(昭和13年1月15日)258頁／「冬期英語講習会」『英語の研究と教授』
		神保格	東京文理科大学教授	自習書使用に関する理論	英語教授法	
		篠田錦策	東京高師教授	作文教授の意義及方法	英語教授法	
		青木常雄	東京高師教授	上級教材の取扱に就いて	英語教授法	
		寺西武夫	東京高師教授	新教授法授業演習	英語教授法	

		大塚高信	東京高師教授	文法教授に就いて(読本を中心に)	英語教授法	『官報』第3562号(昭和12年2月1日)284頁
		黒田巍	東京高師教授	発音教授に就いて(Jones発音辞典第四版を中心に)	英語教授法	
		アルバート・シドニー・ホーンビー	東京高師外国人講師	Practical Suggestions for the Use of Modern Methods of Language-Teaching	英語教授法	
8	1939年1月23日～30日(8日間)	石川林四郎	東京文理教授・東京高師教授	新教授法と英文解釋、時局と英語教育	英語教授法	『官報』第3562号(昭和13年11月17日)／「東京英語高師英語科冬期講習会」『英語青年』第80巻8号(昭和14年1月15日)253頁／「英語科講習会」『英語の研究と教授』第7巻10号(昭和14年1月1日)321頁
		飯島東太郎	東京高師教授	英国の風物に就いて	風物知識	
		渡邊半次郎	東京高師教授	英文解釋の演習	英文学	
		青木常雄	東京高師教授	新教授法と作文教授	英語教授法	
		寺西武夫	東京高師教授	新教授法適用上の諸問題	英語教授法	
		黒田巍	東京高師教授	文法教授の簡易化に就いて	英語教授法	
		アルバート・シドニー・ホーンビー	外国人教師	Intonation; Extensive Reading	英語教授法	
9	1946年12月25日～28日(4日間)	飯島東太郎	1	米国風物	風物知識	『英語の研究と教授』第11巻3号(昭和21年12月1日)47頁
		青木常雄	東京高師教授	教授法	英語教授法	
		石橋幸太郎	東京高師教授	文法の原理(Jespersen: Philosophy of Grammar 参考)	英語学	
		黒田巍	東京高師教授	音声学(主として米語につき)	英語学	